5/24(土)　1日目　8:40開場

パラレルセッション 時間45分（報告時間30分 コメンテーター・質疑15分）※韓国貿易学会セッションを除く

Track		Track-1	Track-2	Track-3	Track-4	Track-5
		国際経営	通商政策	通商政策	貿易商務・通商政策	韓国貿易学会セッション
座長(Chair)		篠原敏彦	日野道啓	陸亦群	三輪祥宏	
会場(Room)		9階3092	11階3111	12階3121	13階3131	9階3091/10階3102
9:10−9：55	タイトル	日本企業の海外事業拡大戦略における阻害要因分析	原産地規則の費用体系と日本の輸入における証明手続きの利用	Trade Policy and Transformations in Apparel Supply Chains in Asia:Opportunities and Challenges for Industrial Development in Bangladesh	輸入アパレル製品にみるRCEP活用の現状と課題	9：10-11：20 別途ご案内
	報告者	福田真也 大阪経済法科大学 韓洛鉉　慶南大学校 朴 明燮　成均館大学校	椎野幸平　拓殖大学	深澤光樹　関西大学	中岡真紀 法政大学比較経済研究所 石原祐介 加藤孝治 宮崎千秋 石原伸志	
	コメンテーター	安田知絵　日本大学	前野高章　日本大学	山中達也　駒澤大学	河野公洋 岐阜聖徳学園大学	
10:00−10:45	タイトル	2000年代のクロスボーダーM&Aと戦略提携：ソフトバンクの事例	米国のデジタル貿易政策がWTO・FTA/EPAに与えた影響と今後	グローバルサウスの多元的な概念と定義～戦後国際規範形成におけるサウス諸国の主体的役割を中心に～	マネロン防止・経済安全保障対策への貿易デジタルデータ活用提言－新たな業界共通プラットフォーム構築	
	報告者	中村裕哲　大同大学	岩田伸人　青山学院大学	所康弘　明治大学	花木正孝　近畿大学 河田禅　(株)NTTデータ 篠田浩直 森　美保	
	コメンテーター	藤澤武史　関西学院大学	井尻直彦 日本大学	深澤光樹　関西大学	長沼健　同志社大学	
10:50−11：35	タイトル	地域活性化におけるサービスに関する一考察 −留学生による地域活性化を事例として−	EU-Mercosur間FTA－グローバル通商ガバナンスの観点から	WTO通報義務の遵守状況の検証：食料輸出制限を事例として	ポストコロナ時代における運送書類使用の変化について	
	報告者	洲﨑裕輝 日本大学大学院	鈴井清巳　京都産業大学	作山巧　明治大学	長沼健　同志社大学	
	コメンテーター	庄司真人　高千穂大学	岩田伸人　青山学院大学	小田正規　日本大学	中村嘉孝　関西学院大学	

休憩

統一論題セッション

会場　7号館2階講堂

13:00 − 13:05	挨拶	日本貿易学会会長　河野公洋　教授
		司会：　日本大学　米澤聡士　教授
13:10 − 13:50	統一論題講演1	世界的な貿易・投資の規制に日本はどう対処すべきか 早稲田大学 政治経済学術院　戸堂康之 教授
14:00 − 14:40	統一論題講演2	転機を迎えるグローバルサプライチェーン ～保護主義、地政学リスク、サステナビリティ、デジタル化がもたらす変容～ 日本貿易振興機構　アジア経済研究所ERIA支援室長　若松 勇 様
14:50 − 15:30	統一論題講演3	我が国の食料安全保障について 農林水産省　大臣官房政策課食料安全保障室長　武部真也 様
15:30 − 16:20	パネルディスカッション	モデレーター：　日本大学　井尻直彦　教授
16:45 − 17:30	会員総会	
18:00 − 19:30	懇親会	会場　本館地下1階レザン 挨拶　日本大学経済学部長　手塚広一郎　教授

※5月24日の会場について

5月24日は午前は3号館、午後は7号館にて開催します。7号館と3号館は道路を挟んで約200メートル離れております。

受付も5月24日午前中は3号館1階、同日午後から翌日5月25日は7号館1階となります。

5/25(日)　2日目　9:00開場

パラレルセッション 時間45分（報告時間30分　コメンテーター・質疑15分）

Track		Track-6	Track-7	Track-8	Track-9	Track-10	Track-11
		国際経営	国際物流	通商政策	貿易理論・貿易商務	国際経営・国際物流	AIBAセッション
座長(Chair)		岸本寿生	男澤智治	岩田伸人	前野高章	安田知絵	
会場(Room)		4階7041	4階7042	4階7043	4階7044	5階7055	5階7057
9:30–10:15	タイトル	企業内教育・訓練における「場」の意義ー外航海運企業のBRMトレーニングを中心にー	貿易・国際物流の工程における人的リスクとロスプリベンションのボトルネック　-数値的検証-	日本の輸入物価上昇と食料安定供給	タイにおける日本企業と地場企業の発展要因——立地選択モデルと断片型雁行形態論——	企業間競争における棲み分け戦略についての一考察	10:20–11:55 別途ご案内
	報告者	米澤聡士　日本大学	樋口洋平 筑波大学大学院	松尾仁　東京福祉大学	Minh Tam Bui Srinakharinwirot University/明治大学 宮崎イキサン 齋藤雅己 柴田有祐 末永啓一郎	伊藤富佐雄 明治大学大学院	
	コメンテーター	加藤孝治　日本大学	臼井正佳 物流コーディネーター	新本寛之　広島修道大学	井尻直彦　日本大学	佐藤幸志　拓殖大学	
10:20–11:05	タイトル	グローバル・サプライチェーンにおける価値共創：VOS viewerを活用したアプローチ	国際小口貨物輸送の急増に伴う、輸入地における通関・販売責任の輸入者から輸出者へのシフト	日米農産物貿易の動向—米国の「余剰農産物輸出」の起源から農業グローバル化までの軌跡と、その真意—	グローバル・バリュー・チェーン参加が輸出多角化に与える影響に関する実証研究	国際・内航フェリー（RORO）航路における現状と課題ー「PORT 2030」を例に	
	報告者	庄司真人　高千穂大学 曽我寛人　釧路公立大学 篠原敏彦　明治大学	石川雅啓　近畿大学	住宅亨介 岡山理科大学付属高等学校	宋俊憲　東京国際大学	礒田将史 山口大学大学院	
	コメンテーター	米澤聡士　日本大学	長田元 岐阜聖徳学園大学	陸亦群　日本大学	羽田翔　日本大学	魏鐘振　九州産業大学	
11:10–11:55	タイトル	越境ECにおける「ライブコマース」活用の影響ー他者の存在および双方向性がもたらす効果を主としてー	インランド・デポの利用促進に関する実証研究ー業種、区域、貿易振興策を中心にー	気候変動、人権擁護のためのサプライチェーン・マネジメントについて	日本の農水・食品産業のグローバル化に向けた課題と政府の取り組みについて		
	報告者	碇朋子 明星大学/日本大学大学院	長田元 岐阜聖徳学園大学	鶴田仁　経済産業研究所	加藤孝治　日本大学		
	コメンテーター	三輪祥宏　明海大学	田中一史 日本貿易振興機構	鈴井清巳　京都産業大学	勝田英紀　近畿大学		

12時頃から　７号館４階の片づけが終わった分科会場にて

「米国関税政策に関する意見交換会」を開催致します。

日本貿易学会第 64 回全国大会
韓国貿易学会セッション

各セッション報告 15 分　質疑応答 5 分

2025 年 5 月 24 日（土）
日本大学経済学部 3 号館

第 1 セッション　9：10-9：50（9 階 3091 教室）

１．KIM SO HYUN　中央大学
The Role of Inter-Firm Relationships on Freight Forwarders' Operational Flexibility
（英語）

２．JUNG JAE WOO　京仁女子大学
Comparative Analysis of Paperless Trade in the United States, Japan, and South Korea
（英語）

第 2 セッション　9：55-10：35（9 階 3091 教室）

３．KIM DONG HYUN & CHO HYUN-SOO　韓国科学技術評価院/平澤大学
International Regional Comparison Using Fuzzy Set Qualitative Comparative Analysis (fs/QCA) - Focusing on Global Innovation Index –　（韓国語）

４．PARK YOUNG TAE　東義大学
A Study on Enhancing Efficiency and Sustainability in Cold Chain Logistics　（英語）

第 3 セッション　10：40-11：20（9 階 3091 教室）

５．KIM YOON MIN　啓明大学
Efficient Market Testing of the Thai Foreign Exchange Market During the COVID-19 Recession　（英語 or 日本語）

６．RICHARD SUNG YOUL KIM　LAWFIRM LAWHANA
Tri-Nation AI Legal Innovation: A Collaborative Model for Korea, Japan, and China in AI-Powered Lawyer Platforms　（英語）

ポスターセッション（10 階 3102 教室）

7. WOO JUNG WOUK　韓国交通大学
Realization of Carbon Neutrality and Its Challenges in the Railroad Logistics Sector - Focusing on Korean Railroads　（日本語）

8. HONG SUNG JIN　嶺南大学
Performance Implications of Investment in Social Ties with Global Alliance Partners by Korean Family Business Groups　（英語）

AIBA セッション

各報告 30 分・質疑応答 15 分
司会・座長　日本貿易振興機構　新井剛史氏

2025 年 5 月 25 日（日）
日本大学経済学部 7 号館 5 階 7057 教室

10：20-11：05　栢野健氏
「安全保障貿易管理法制その成り立ちと日本の立ち位置」

11：10-11：55　黒田雄治氏
「輸出管理部を置けない企業の輸出管理とそのリスク」